



輝く瞳  
未来に向かって  
～学びを深め 心を開き 道を拓く～

大仙市立豊成中学校  
学校報 NO. 1  
H31. 4. 5  
文責 藤原修悦

# 平成31年度も豊成中学校をよろしくお願ひします

## 平成31年度 豊成中学校 職員一覧

役職等	氏名	指導教科	部活動	居住地	備考
校長	藤原修悦			大仙市長野	
教頭	石川真一	保健体育	野球部(部長)	大仙市花館	桧木内中より
主査(事務)	藤原茂幸			仙北市角館町	
養護教諭	澁江まさ子			大仙市四ツ屋	
教務主任	田中武晴	美術	卓球部(男監督)	大仙市大曲	
1年主任	阿部たくみ	数学	テニス部(担当)	大仙市豊川	生保内中より
1A担任	杉山真澄	英語	スポ少(担当)	大仙市藤木	
B組担任	小野由紀子	社会	テニス部(部長)	大仙市福田町	
2年主任	高橋道幸	理科	卓球部(女監督)	大仙市佐野町	仙北中より
2A担任	今野有希子	国家語庭	吹奏楽部(副) バレー部(担当)	大仙市神宮寺	
2年所属	照井進	数学	テニス部(監督)	美郷町飯詰	角館中より
3年主任	若畑康子	音楽	吹奏楽部(顧問)	横手市睦成	
3A担任	湯野澤 兄一	保健体育	野球部(監督) 陸上・駅伝(主)	大仙市太田町	
用務員	高橋忠良			大仙市太田町	
校務員	草薙佳代子			大仙市太田町	
非常勤講師	青池恵舟	技術		美郷町六郷	週1回来校
A L T	コリン・ラインバーグ	英語		大仙市長野	本務校：中仙中
心の相談員	藤原智美			大仙市鍵見内	週2回程度来校

### 新任式・始業式

4月4日(木)、いよいよ新年度がスタートしました。この日は、新しい先生をお迎えする「新任式」と「前期始業式」が行われました。新任式では、新しく4名の先生方を迎え、生徒代表では生徒会副会長の小松陽向(こまつ ひなた)さんから歓迎のあいさつがありました。原稿も持たずに、しっかりと自分の言葉で、豊成中の活動や頑張りをたくさん紹介してくれました。4名の先生方の心にきっと思いが届いたことでしょうか。ありがとうございました。

始業式では、2年生の高橋希月(たかはし いつき)さんと3年生の鈴木優衣(すずき ゆい)さんが、昨年度の反省を踏まえ新年度の抱負を発表してくれました。二人とも先輩としての自覚、様々な活動や進路への目標を掲げ、意欲的に頑張るという力強い内容の発表をしてくれました。豊成中のリーダーとなった3年生、先輩となった2年生の活躍が今から楽しみです。

## 始業式校長式辞

昨日、おとといと季節外れの雪には戸惑いを感じましたが、あたたかな日差しに春らしさが一層感じられるようになってきました。新年度を迎え、今日から前期が始まりました。2年生、3年生の皆さん進級おめでとうございます。

ここから皆さんを見てみると、一人一人の表情や態度からは、頼もしさが伝わってきます。やる気に溢れたまなざしをまばゆく感じます。新年度に当たり、「よし、頑張るぞ」という「意識」や「決意」をしっかりもっているからだと思います。

いよいよ、明日は入学式です。22名の新入生が皆さんの仲間となります。入学式の準備をしっかり行い、そして入学式では校歌を心を込めて、声高らかに歌い上げ、2年生、3年生の歓迎の心を示してほしいと思います。そして、信頼される先輩として、中学校生活について優しく親切に教えて、1年生が安心して中学校に通えるように導いてください。「生徒の歌声が響き合う学校」それが豊成中学校です。最初は、うまく歌えなかった歌も、最後には美しいハーモニーへと変わっていきます。歌を通して心が一つになっていきます。一つの歌をみんなで創りあげていくプロセスは、何事にも通ずることであります。

新年度のスタートにあたり皆さんに三つのことについてお話します。

一つ目は、「高い目標を掲げて、具体的な計画を立て、日々努力してほしい」ということです。皆さんは未来に向かって無限の可能性を持っています。しかし、目標への挑戦なくしてその可能性の開花はありません。人間は、一生のうち何度か、その後の人生を大きく左右するような岐路に立たされる場合があります。3年生はもう半年もすれば進路決定について真剣に考えなければならない「時」を迎えます。部活動では6月・7月には中学校総体や吹奏楽コンクールがあります。まさに、その岐路に立っているわけであります。「今ここで頑張らずに、いつ頑張る」という時期なのです。

2年生ですが、中学校3年間で一番大事な時期だと思えます。1年間の中学校生活を経験し、一人一人自分の課題や鍛えるべき点も明らかになってきていると思えます。その解決に努めるとともに、自分の将来に向けた可能性を広げ、探ることができます。自分の未来を自分で創り出していく力を身に付けていく大切な時期です。3年生も2年生も目標達成に向かう途中で、厳しくつらいこともあると思えます。でも、たくましい意志、知恵、勇気をもって困難を乗り越えていってほしいと思います。

二つ目は、「よい友達をたくさん作り、友情の輪を広げていってほしい」ということです。ただ遊びだけや調子を合わせているだけの友達は本当の友達にはなれません。共に磨き合い、支え合う、真剣に努力し合う人と人の間にこそ真の友情が生まれます。学校生活や部活動における大会、交流活動の場はよい友達を作り、切磋琢磨する場でもあるのです。

三つ目は、「周りの人を思いやり、他の人の痛みがわかり、他の人の意見に耳を傾けることを大切にしてほしい」ということです。「聴き上手」は「話し上手」です。あなたの考えや思いもきっと周りの人に伝えることができます。お互いが心を開き合うことで、そこに本当の意味のコミュニケーションが生まれます。そして、笑顔あふれる明るい学級をみんなで創ってほしいものです。

終わりになりますが、楽しいと思って毎日登校できる学校を創るのは、先生たちと生徒のみなさんです。一人一人の「瞳」が輝き、みんなが「笑顔」でつながる豊成中にしていきましょう。学習や部活動、生徒会活動など、めざましい躍進が遂げられるよう、生徒の皆さんと先生たちが一丸となって頑張っていきましょう。

**転入した職員…みんなやる気満々です！豊中の一員として頑張ってください。**



【石川真一教頭先生】



【高橋道幸先生】



【阿部 匠先生】



【照井 進先生】



(左) 歓迎の言葉 小松陽向さん  
(3年)



(中) 作文発表 高橋希月さん  
(2年)



(右) 作文発表 鈴木優衣さん  
(3年)